

	5歳児				小学校1年生				
	4月～5月上旬	5月下旬～9月	10月～12月	1月～3月	4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月	
<b>こどもの育ち</b> <b>【幼児・児童の実態】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進級に期待する時期</li> <li>○進級に緊張する時期</li> <li>・保育室や戸外の遊具などの環境や、担任が変わることなどで、新たな気持ちを感じる。</li> <li>・進級の期待や嬉しさをもつ一方、気負いや緊張感も見られ、行動を模索する姿がある。</li> <li>・次々と興味が移ることが多いが、次第に安定感を持って遊ぶようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの興味がさらに広がる時期</li> <li>○難しいことにも挑戦してみようとする時期</li> <li>・落ち着いて一つの遊びをする。そこに友達や先生と一緒にいることで、さらに遊びが広がる。</li> <li>・意欲的に体を動かし、大勢で遊び面白さや競う面白さを感じながら取り組む。</li> <li>・植物や小さな生き物などへの関心が高まり、自然とよくなる遊びが増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目的を共にしながら友達と取り組む時期</li> <li>○試行錯誤しながら取り組む時期</li> <li>・互いにいろいろな意見を出し、これまで以上に、じっくりと遊びを進めるようになる。</li> <li>・遊びの中で起きる様々な考えや思いのぶつかり合いも、どうか自分たちで解決していく。</li> <li>・遊びの中で、自分なりの目標をもち、友達と一緒に取り組むことができるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○修了と就学に向けて自信をもつ時期</li> <li>○修了と就学に向けて不安をもつ時期</li> <li>・生活発表会に向けた表現活動の中で、意見を出し合い、意欲的に取り組む。</li> <li>・みんなの中で一緒に活動したり、力を合わせてやり遂げたりすることに、喜びを感じる。</li> <li>・修了や小学校への就学に関する話題が、会話の中に増え、具体的な生活の変化を感じ始める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校入学に緊張する時期</li> <li>○小学校生活への期待をもち意欲的に生活する時期</li> <li>○小学校での学びが少しずつ自覚的になっていく時期</li> <li>・小学校生活への期待をもつ一方、友人関係や新しい環境に不安を抱く姿も見られる。</li> <li>・疑問がたくさん見られ、いろいろなことを調べてみたいという姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校生活に慣れ、安心して様々なことに取り組む時期</li> <li>○友達と楽しく過ごしながら関係を作る時期</li> <li>・学校生活に少しずつ慣れ、自分の思いや願いをもって、活動しようとする。</li> <li>・一緒に遊ぶ友達が増え、集団で活動する機会が増えてくる。一方で、友達と折り合いがつかずに、探めてしまうこともある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の思いや考えを出し合い、学習や生活が充実する時期</li> <li>○同じ目的に向かって、友達と力を合わせて活動に取り組む時期</li> <li>・よりよい生活になるように、学級として、学びに向かって協力しようとする姿が増えてくる。</li> <li>・計画を立て、見直しをもって活動することができるようになってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手の気持ちを考えたり話したり関わったりする時期</li> <li>○1年間の活動を振り返って自信をもち、2年生になることへの期待が高まる時期</li> <li>・周りの友達のことを気にかけて、互いに協力して生活しようとしている。</li> <li>・1年間の成長を感じながら2年生への期待感を高めている姿が多く見られる。</li> </ul>	
<b>めざす育ちの方向</b> <b>【ねらい】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年長児になったことへの喜びや期待をもち、すすんで生活していこうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の気付きやアイデアを大切に、友達と共有しようとする。</li> <li>○学級やグループの一人として活動することに意欲をもち、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろなことに興味をもち、試しながら取り組んだり、やり通そうとしたりする。</li> <li>○生活の中で、友達と考えをよく伝え合おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と相談したり分担したりしながら、すすんで遊びや活動を進めていこうとする。</li> <li>○修了や進学を感じ、いろいろな人への感謝と自分に対する自信をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼児期の経験を生かしながら学習や生活に取り組んでいる。</li> <li>○不思議に感じたことについて見直しをもって調べたり、自分の考えを友達に伝えたりしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校生活になれ、自分の思いや願いを發揮しながら、やってみようとする。</li> <li>○新しい友達と遊んだり学んだりしながら仲を深めていこうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら、同じ目的に向かって遊びや学び、生活をしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いたりしようとする。</li> <li>○自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。</li> </ul>	
<b>どんな生活をしているの？</b> <b>【遊びや活動・環境や教材】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新学期の生活をする</li> <li>○新しい環境に自分からかわり生活の場を広げる</li> <li>○新入園児とかかわる</li> <li>・他の保育室を見に行く</li> <li>・なかよしグループの3歳児と一緒に登園時の活動をする</li> <li>○学級の友達や先生と一緒に継続した活動に取り組む</li> <li>・新入園児と関わったり、歓迎する気持ちをもったりする</li> <li>○園庭で遊ぶ</li> <li>・友達と一緒に戸外で体を動かす（サッカーボール、鉄棒、巧技台）</li> <li>・鬼遊びなどをする（氷鬼、リレー）</li> <li>・料理に見立てて作る（土、水、草、すり鉢）</li> <li>・自然とかかわる</li> <li>・砂場の砂を掘る、盛る（大型スコップ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○栽培など自然にじっくりとかかわる</li> <li>・畑に夏野菜やサツマイモの苗を植え、収穫する</li> <li>・畑の世話を行う（水やり、雑草取り）</li> <li>○水遊びをする</li> <li>・プールで体を動かす 道具を使う</li> <li>○園庭で遊ぶ</li> <li>・砂や土で作る、見立てる（塩だま、瓶、水）</li> <li>・ルールのある遊びをする（リレー、どろけい、氷鬼）</li> <li>・友達と一緒に体を動かす（長縄、竹馬、築山）</li> <li>○室内で遊ぶ</li> <li>・箱積み木で場を作る、ごっこをする</li> <li>・食べ物を作る、ごっこをする（ポンド、紙類、紙粘土、絵の具）</li> <li>○遊び方や作り方を教え合いながら、友達と一緒に遊ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と目的を共にしながら、一緒に遊んだり活動したりする</li> <li>・みんなで運動会の準備をすすめる（遊びを考える、進め方考える）</li> <li>○運動会に関連した遊びをする</li> <li>・運動会の競技の用具を使って、遊ぶ</li> <li>・他学級の幼児と一緒に遊ぶ</li> <li>○自分たちで場を整えたり、必要な物を工夫したりしながら生活する。</li> <li>・やりとりしながらごっこなどをする</li> <li>・思い思いに描いたり作ったりする（紙類、紙粘土、編み物）</li> <li>○もの仕組みを生かしながら遊びを進める</li> <li>・砂、土、水を使って作る、見立てる（オシロイバナ、すり鉢、ペットボトル）</li> <li>・季節の自然物を使って作る</li> <li>・楽器を鳴らす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正月遊びをする</li> <li>○生活のいろいろな場面で、友達と同じ目的をもって活動にとりくむ。</li> <li>○音楽や動き、言葉、造形などいろいろな方法での表現に友達と一緒に取り組む</li> <li>○いろいろな表現に触れる（歌、劇、合奏）</li> <li>・友達の表現を見る</li> <li>○季節の節とかかわる（霜、氷、雪、チューリップ）</li> <li>○園内のいろいろな人や場、ものにかかわる</li> <li>・3、4歳児と一緒に遊ぶ</li> <li>・園内のいろいろな先生、職員の人と会話する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校生活になれ、自分の思いや願いを發揮しながら、やってみようとする。</li> <li>○新しい友達と遊んだり学んだりしながら仲を深めていこうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら、同じ目的に向かって遊びや学び、生活をしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○互いの話に関心を持ち、相手の思いや考えを受けて話したり、聞いたりしようとする。</li> <li>○自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長に気付いている。</li> </ul>	
<b>先生は何をやるの？</b> <b>【環境構成や関わり方】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな人やものへのかわかりが、それぞれのペースで積み重ねるようになり、落ち着いた生活を進め、進級当初の緊張をほぐしていく。</li> <li>・入園式や新入園児に関わる機会をつくり、年長児として年下の幼児にかかわりたいという意欲を、具体的な活動につなげる。</li> <li>・保育室や戸外遊具置き場に、4歳児末とは異なる遊具、用具を整え、進級の嬉しさを遊びの中でも実感できるようにする。</li> <li>・すこしやすしい雰囲気の中で、心身共にのびやかにできるように、戸外の遊びや活動を広げていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが気付きやアイデアをもつことができるように、じっくりと遊びや活動をすすめる状況をつくる。</li> <li>・個々の好きな遊び、いろいろなグループごとの活動、学級での遊びや活動などを、多様に組み合わせることで、幼児同士の関係の深まりにつなげる。</li> <li>・この時期ならではの戸外での体験が積み重ねるようになり、栽培活動、水遊び、自然とかかわる遊びなどを進める。</li> <li>・運動会までの過程を大切にしながら保育を展開し、学級みんなの中で力を發揮し、自信をもつことができるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな友達と一緒に遊びを生み出し、進めていくことができるように、遊びの一端として加わりながら、幼児同士のかわかりを支える。</li> <li>・表現のみんなと一緒に目的を共にしながら、よりよい表現をしてみようとする意欲が高まるような活動を取り入れ、継続的に取り組む。</li> <li>・入園からこれまでの体験のつながりを捉え直し、さらに遊びの中で、友達と一緒に考える姿が生まれるように働きかける。</li> <li>・体を動かして遊んだり、自然とかかわったりする姿が多く生まれるように、戸外の環境を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に考える過程や表現する過程を大切に、同じ目的をもつ、分担する、教え合う、じっくり取り組むといった場面をつくっていく。</li> <li>・表現の会や修了記念製作などを通じて、いろいろな表現の方法にふれることができるようにする。</li> <li>・修了について感じたり、園での自分の成長や周囲への感謝を意識したりできるように、生活の具体的な場面を捉えて働きかける。</li> <li>・幼児期のまとめの時期を、それぞれが自信をもって毎日すごすことができるように、ゆったりとした生活の流れを保障する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して学ぶことができるように、掲示物や写真を活用した視覚支援を行う。（通年）</li> <li>・自由に意見を伝え合う場や雰囲気をつくり、言葉などで伝える喜びを感じられるようにする。（通年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業前に自由に使える遊具や、くつろげるスペースを用意する。</li> <li>・年度初めは、担任と過ごす時間をもてるよう時間割を工夫し、安心して生活を始めたり、自分でやってみようとする気持ちをもったりするきっかけにする。</li> <li>・新たな場や友達、教師と過ごせるよう場と時間を十分に確保し、自分のペースで生活を進められるようにする。</li> <li>・教職員に学習のねらいや内容を周知し1年生が親しみ・興味・関心をもてるような関わり方の協力を依頼する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の「水遊び」の環境を聞き取り、経験に合わせて材料、素材などの教材との出会わせ方を工夫する。</li> <li>・自ら思考したり試したりできるように、遊具・材料の数や量、置き方を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら活動できるように、自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備したり、収集した物を分類して保管できるスペースを準備したりし、様々な素材の特徴に気付くようにする。</li> <li>・友達と共通の目標に向かって学習を進めることができるように、単元のゴールまでの授業の流れを話し合い、それらを可視化することで、自ら確認しながら学習や活動に向かえるようにしておく。</li> <li>・友達との共通点・相違点、自分自身のよさに気付けるよう、子供同士がよきよきになるよう、学習や活動では適切にグループ活動を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬ならではの遊びの経験が獲得できるように、自由に使える材料や道具を種類ごとに分類し、使いやすい場所に準備する。</li> <li>・これまでの学習や生活の足跡の掲示物を意識して、自ら自身の成長を振り返ることができるよう、ICTを活用するなど、掲示の仕方を工夫する。</li> </ul>
<b>どのように振り返る？</b> <b>【評価の観点】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級の喜びや期待が、具体的な遊びや活動の充実へとつながるように支えられたか。</li> <li>・新たな人（担任、新入園児）やもの（保育室、遊具、用具、自然）へのかわかりが、それぞれのペースで積み重ねるようになり、環境を整えたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じっくりと遊びや活動をすすめる状況と、その中で幼児が気付きやアイデアをもつ状況を整えることができたか。</li> <li>・この時期ならではの戸外での体験を重ねる環境であったか。（栽培、自然、水、運動など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな友達と一緒に遊びを生み出し、その中で遊びをよりよくするために考えを出し合う姿が見られたか。また、そのような遊びを支える環境を教師も一緒に作り出すことができたか。</li> <li>・これまでの遊びでの体験を基に、さらに遊びの中で、友達と一緒に考えられる状況を整えたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ目的をもつ、分担する、教え合う、じっくり取り組むといった場面が多く見られたか。</li> <li>・生活のいろいろな場面で修了について感じたり、園での自分の成長や周囲への感謝を意識したりすることが見られたか。</li> <li>・それぞれの幼児が自信をもって毎日すごすことができたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して小学校で生活することができるように、園の経験との共通性を意識しながら環境を構成したり、一日の生活を計画することができたか。</li> <li>・導入の工夫を行うなど、児童の意欲の高まりを大切にしながら、学習のめあてを意識した授業を行うことができていたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事に親しむことができるように、行事の意味や価値を一緒に考えるようにする。</li> <li>・学びが自覚的になるように、振り返り表現する活動を意図的・計画的に設定する。</li> <li>・人間関係を広げたり、深めたりするために、子ども同士の関わりを見守り、場合によってはペア学習やグループ学習を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活のリズムを戻しながら、学校での生活の仕方を児童と考えたり、2学期の目標を立てたりすることで、2学期への期待をもてるようにする。</li> <li>・文字や数字への関心や学びが充実してくる時期なので、各教科や季節につながる本や具体物などを準備し、子供たちが自由に読んだり遊んだりできる場を設定する。</li> <li>・行事や係活動、当番活動などへの取り組みを通して、友達と協力する楽しさや、苦しみながらもチャレンジしようとする粘り強さ、達成感を味わえるように、振り返り等を通して過程をしっかりと評価づけ、自信につなげられるようにする。</li> <li>・生活科で経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり、確かめたりして、伝えたいことが明確になるようにする。（国語科「しらせたいなみせたいな」との関連）</li> <li>・公園を利用したり、遊んだりして公共施設の使い方やルールやマナー・利用したり、管理したりする人々の存在に気付くことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長は、周囲の人々に支えられていることや内面的な成長に気付く、2年生への願いや期待感などももつことができるようにする。</li> <li>・一人一人の成長や取組の過程を認めながら、友達の成長への気付き、学級全体の成長を喜び合えるように、児童のつぶやきや発言を認めたり、広げたりする。</li> <li>・文章に対する感想を伝え、自分の文章の内容や表現のよいところを見付け、（国語科の「いいこといっぱい1年生」との関連）</li> <li>・自分たちの学びや経験を次の1年生に伝える活動を設定し、相手意識をもって伝えることの価値や面白さに気付く。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いや願いを大切に「やりたい」「知りたい」と思えるような学習対象との出会いや、学習展開を工夫する。（通年）</li> <li>・園での経験を引き出す投げかけをし、子供と一緒に活動の流れを考える。（通年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動や学習形態を工夫し、子供の伝え合う気持を引き出す。（通年）</li> <li>・つぶやきや活動の様子を丁寧に見取り、働きかけ、活動の充実につなげる。（通年）</li> </ul>							